科目名	総合演習II E					単位	2. 0
担当教員	平野 仁美						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4267

●授業のテーマ

・研究や論文を書くための基礎力をつける

●到達目標

- ・卒論を書くための基礎的知識を習得する。
- ・子ども理解を進めながら、論文を書くための質的研究のメソドロジーを学ぶ。

●学習内容(授業概要)

- ・個人研究を進め、卒論を書くための基礎知識を細かく学びます。
- ・研究技法、論文ワーク、文献の探し方、先行研究の活用の仕方などを 学び、卒論を書くための基礎知識が養える内容を体験できる授業です。

●学習内容(授業計画)

- 1. 授業オリエンテーション
- 2. 個人研究のテーマ設定・設定理由の発表
- 3. 研究技法について①
- 4. 研究技法について②
- 5. 論文ワーク(1)
- 6. 論文ワーク②
- 7. 論文ワーク③
- 8. 文献検索の仕方
- 9. 個人研究の計画書を立て発表する
- 10. 研究倫理を学ぶ
- 11. 先行研究を探す
- 12. 先行研究をまとめ発表する
- 13. 自己課題調査
- 14. 自己課題調査のまとめ
- 15. 自己課題の発表(研究報告書作成)

●準備学習・事後学習の内容

・準備学習として、予定されている内容について自分の意見をまとめ記録しておく。質問事項を整理しておき、授業時に解決できるように準備しておく。学びをまとめ個人研究報告の形にまとめる。

●成績評価方法・基準

- ・平素点(授業への参加態度、、まとめ方、発表の仕方等)(40%)
- ・研究報告書や計画書の内容評価 (60%)
- 以上を総合的に評価する。

●テキスト(必携)

・授業時に適宜参考資料を配布する

●参考文献/その他

「子ども理解のメソドリジ―」中坪史典編、ナカニシヤ出版、2012 年 「よくわかる学びの技法」田中共子編、ミネルヴァ書房、2007 年 「論文ワークブック」浜田麻里・平尾得子・由井紀久子著、くろしお出版 2009 年

「文献を探すための本」斉藤孝・佐野眞・甲斐静子著、1997 年 「研究法レッスン」木野木裕明・中澤潤編著、北大路書房、2007 年 「要因計画法」後藤宗理・木野木裕明・中澤潤編著、北大路書房、2006 年 「観察法」中澤潤・木野木裕明・南博文編著、北大路書房、2007 年 「面接法」保坂亨・中澤潤・木野木裕明編著、北大路書房、2006 年

●履修上の注意

- ・授業に欠席・遅刻しないこと。
- 卒業論文を書くための参考となる授業です意欲的に参加しましょう。
- ・ノート作りを行い、学びを整理していきましょう。